

GOTO トラベル 旅をして、心は充電 愛車は満タン!!

JA-SS（サンピットのしろ、ハートパークふたつ、藤里給油所）の3つのガソリンスタンドで、今報道等でも話題となっているGoToトラベル事業の地域共通クーポンの取り扱いが可能となりました。

国内旅行代金の最大35%を割引、最大15%を地域共通クーポンという街のお店で使用できるクーポンで還元するという事業です。

最大で旅行代金の半額が補助されるというこの大型キャンペーンを、利用された組合員さんも多いのではないのでしょうか？

新型コロナウイルス感染対策はしっかりと行いつつも、この機にお得に秋・冬の行楽を楽しみ、たままったストレスを発散させましょう！

報道では「電子クーポンが使えるお店がない」「旅先で使いたいお店が見当たらず、結局いらぬお土産を購入した」などという声も聞きます。

その点、**お車で旅行に行かれる際には、燃料油が不可欠です！**JAあきた白神の3つの給油所では、**クーポンの使用が可能でとってもお得です！**

楽しかった旅行を演出してくれた愛車に燃料油の満タンをプレゼントするのも賢いクーポンの使い方かも！？

紙クーポンはもちろん、取扱いの少ない電子クーポンも当組合では取り扱い可能です！！

燃料課スタッフ一同、土産話と共にご来店を心よりお待ちしております！



笑顔で収穫や焼芋を体験する児童ら

燃料課からの耳より情報!

青森県 岩手県 秋田県 北東北JA-SS

あったか灯油 キャンペーン

JA-SSの灯油 お買い上げで **総計924名様に当たる!**

キャンペーン期間 2020年10月1日(金)～12月31日(木)

JA-SS賞 **24名様に当たる!** (各賞5,000円)

のんちゃん賞 **900名様に当たる!** (各賞1,000円)

青森・岩手・秋田の名産品

JCBギフトカード **2万円分**

【応募資格】キャンペーン期間中に、下記①～③のいずれかを満たしたお客様

- 灯油を100ℓ以上ご購入された方
- 灯油を50ℓ以上ご購入された方
- ホームタンクをご購入された方

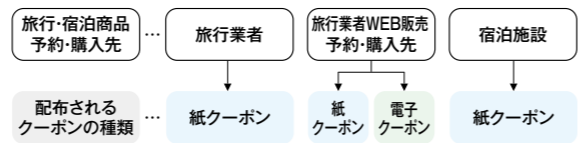
応募締切日 2021年1月8日(金)

JA-SS 青森県JA-SS運営協議会
いわてJA-SSチェーン
秋田県JA-SS連絡会

地域共通クーポンご利用方法 GOTO トラベル

- 地域共通クーポンとは?**
旅行先でのお買い物、お食事、アクティビティ、移動などに幅広くお使いいただけるクーポンです。
●旅行代金の15%相当額を地域共通クーポンとして、旅行者に配布します。
1人1泊あたり6,000円が上限(日帰り旅行は3,000円が上限)です。
1,000円未満の端数が生じる場合には四捨五入(端数が500円以上の場合には1,000円のクーポンを付与)します。
●宿泊地(日帰り旅行の場合は主たる目的地)の都道府県+隣接都道府県において、旅行期間中に限り利用可能です。
●紙クーポン、電子クーポンの2種類があり、お釣りはできません。
●旅行者・宿泊事業者より配布します。

2) 地域共通クーポン受取方法
旅行・宿泊商品の予約・購入先によって、配布されるクーポンの種類が変わります。



※配布されるクーポンの種類は、ご自身で選ぶことはできません。旅行・宿泊商品を予約・購入の際に各旅行者・オンライン予約サイト等でご確認下さい。



笑顔で収穫や焼芋を体験する児童ら

今年度最後の農業体験学習

能代市立湊城西小学校5年生
×女性部能代支部

女性部能代支部は、年間を通し「食」と「農業」の大切さを学んでもらうことを目的に農業体験学習を開催しており、10月上旬には、今年度最後となる4回目の体験学習が開催されました。

サツマイモ掘りでは、「なかなか抜けないなあ」「変な形だあ」などと歓声を上げながら収穫を楽しみ、収穫したサツマイモに新聞紙とアルミホイルを巻き、「焼きいも」を作って、圃場の真ん中で秋の味覚も堪能しました。

同校の佐々木仁愛さんは「収穫したサツマイモは、料理上手なお母さんから「大学いも」を作ってもらって、さらにおいしく食べたい」と話してくれました。

新米をみんなでおいしくいただきました!

藤里町立藤里小学校3年生
×女性部藤里支部

藤里小学校3年生児童15人は、総合的な学習の一環で一学期に児童らが仕込みをした味噌が出来上がったことから、女性部藤里支部(藤原京子支部長)を講師に招き、藤里町産の新米あきたこまちを使って、「みそたんぼ」作りに挑戦しました。

炊きたてのあきたこまちをすり棒で潰して、女性部員の指導のもと、きりたんぼの形に整える際、児童らは悪戦苦闘している様子でした。

小山佳凜さんは「きりたんぼ作りは割りばしにご飯を付ける時に、形を整えるのが難しかったけど、自分たちで作った味噌もとても美味しく大満足です。」と話してくれました。



慎重に形を整える児童ら



稲を抱き込み全身で実りの秋を堪能する児童

収穫の秋を笑顔で迎える

能代市立二ツ井小学校5年生
×青年部二ツ井支部

青年部二ツ井支部では10月13日に、稲刈り体験学習を実施しました。黄金色の稲穂の姿に、児童らは歓声を上げて稲の生長を体感していました。

その後、青年部員の説明終了後、児童らは二人一組となって鎌を上手に使いながら稲を刈り、大事そうに抱えて、収穫の喜びを実感していました。

同校5年の桂田真琳さんは「稲刈り鎌で、スパスパンと稲を刈るところが楽しかった。友達と楽しく稲刈り体験が出来てうれしい。」と笑顔で話してくれました。

今回収穫したお米は企業体験学習の一環でオリジナル弁当を開発販売を計画しています。

「白神ねぎ」を探求学習

能代市立向能代小学校5年生
×青年部のしろ北支部

向能代小学校では「白神ねぎ」を題材に年間を通して探求学習を行っています。10月28日には、6月に児童自らが手植えなどで、定植作業を行った同じ圃場で待ちに待った収穫作業。

バスで圃場に到着した児童らは「オォ～大きくなって～」と歓声をあげこの日を楽しみにしている様子でした。

早速始まった収穫作業では、太いネギが中々抜けなく苦戦する児童の横で、コツをつかみ片手でスパスパンと抜き取る児童も。

収穫した白神ねぎは後日、講師を務めた市ねぎ課職員や青年部員を招待して鍋っこ会を開催する予定だとか…。楽しみ。楽しみ。



手作業による皮むきも体験しました。